

国際人材フェア・にいがた 2015 開催報告

ERINA 経済交流部

公益財団法人環日本海経済研究所（ERINA）は 2014 年 6 月 18 日（水）、新潟市民プラザにおいて新潟県内企業と外国人留学生を対象とした就職相談会「国際人材フェア・にいがた 2015」を開催した。本事業は、地方における留学生向け就職説明会として 2005 年にスタートし、今年の開催は 10 回目となった。今回までの開催実績は以下のとおりである。

年度	開催日	会場	参加企業	参加留学生	採用者
2005 年	10 月 28 日（金）	長岡商工会議所	9 社	60 名	7 名
2006 年	10 月 27 日（金）	新潟市民プラザ	9 社	53 名	2 名
2007 年	9 月 21 日（金）	新潟市民プラザ	14 社	47 名	3 名
2008 年	5 月 21 日（水）	新潟市民プラザ	18 社	69 名	6 名
2009 年	5 月 22 日（金）	新潟市民プラザ	8 社	47 名	1 名
2010 年	5 月 21 日（金）	新潟市民プラザ	22 社	59 名	1 名
2011 年	6 月 23 日（木）	新潟市民プラザ	19 社	85 名	4 名
2012 年	6 月 29 日（金）	新潟市民プラザ	18 社	86 名	6 名
2013 年	5 月 30 日（木）	新潟市民プラザ	16 社	94 名	4 名
	6 月 8 日（土）	アオーレ長岡	9 社	22 名	
2014 年	6 月 18 日（水）	新潟市民プラザ	20 社	85 名	3 名
計（延べ）	-	-	162 社	707 名	34 名

昨年度は、文系を中心とした新潟開催と理系を中心とした長岡開催を 2 回実施したが、理系留学生の募集に苦戦したため、今年は新潟開催に一本化した。企業の国際展開が進み、景気回復の兆しが徐々に表れるなか、今年度の参加企業は 20 社、過去 2 番目に多かった。留学生の募集は厳しい状況にあるが、県内大学のほか、山形大学・高崎経済大学の協力を得て、例年並みの 85 名を集めた。

■開催概要

日時・場所

2014 年 6 月 18 日（水）：新潟市民プラザ（新潟市中央区西堀通 6 番町 8 6 6）

主催 公益財団法人環日本海経済研究所（ERINA）

（中島記念国際交流財団助成事業）

共催 新潟労働局

後援 新潟県

協力 新潟地域留学生等交流推進会議、にいがた産業創造機構、新潟県商工会議所連
合会、新潟県経営者協会、新潟経済同友会、ジェットロ新潟貿易情報センター、
新潟県中小企業団体中央会、新潟県行政書士会

参加者 県内企業 20 社、留学生 85 名

新潟労働局（外国人雇用管理アドバイザー）、新潟県行政書士会（在留資格変更手
続相談コーナー）

■プログラム

13:00 主催者代表・共催者代表挨拶

13:10 留学生向け就職ガイダンス

・留学資格から就労資格へ変更する際の注意事項

（東京入国管理局新潟出張所上席審査官 武田隆夫）

・留学生先輩による就職体験談

（株式会社富山 齊晶晶）

14:00 就職相談会

・留学生が企業ブースを順次に訪問し、県内企業と就職相談を行う。これと並行
して外国人雇用に関する相談（新潟労働局）及び在留資格変更手続に関する相談（新
潟県行政書士会）を実施。

17:00 終了

■結果概要

参加企業は 20 社、うち新潟市に本拠点を有する企業が 12 社で最も多かった。長岡市・
三条市がそれぞれ 2 社、魚沼市・南魚沼市・燕市・柏崎市からの企業も出展した。業種に
ついては建設、学習支援、通信販売、物流、ホームセンター、観光、機械製品、農業、食
品、自動車学校、貿易など多岐にわたった。正社員のみを募集する企業は 12 社、正社員と
契約社員の別と問わない企業は 3 社、契約社員のみ企業は 5 社であった。留学生に対し
て英語能力に関連する求人は 13 社で最も多く、中国語能力に関連する求人は 9 社、ベトナム
語能力は 5 社であった。ほかにインドネシア語、ヒンドゥー語、タイ語、ハングル語、
モンゴル語、ロシア語など多岐にわたった。

参加留学生は 85 名、うち中国からの留学生が 47 名、全体の 55%を占めた。ネパールか
らの留学生が 13 名、ベトナム・モンゴルがそれぞれ 6 名、ほかスリランカ、ミャンマー、
インド、ロシア、パキスタン、ウズベキスタンなどの留学生が参加した。学校別では、新
潟大学の留学生が 28 名（33%）で最も多く、国際外語・観光・エアライン専門学校 17 名、
長岡技術科学大学 8 名、敬和学園大学 6 名、国際大学 5 名、事業創造大学院大学 4 名であ
った。上越教育大学、新潟産業大学などの参加もあった。山形大学と高崎経済大学から計
9 名の留学生が参加した。男性 53 名、女性 32 名であった。

当日は就職ガイダンスと就職相談会の 2 部構成で実施した。就職ガイダンスでは、東京
入国管理局新潟出張所の担当者による留学資格から就労資格へのビザ更新手続きについて

の説明があり、その後、留学生の先輩による就職活動の心構えや面接の準備などの体験談があった。就職相談会では留学生が企業のブースを訪問し、事前に用意したエントリーシート（参加申込書）を企業に提出して採用担当者から説明を聞いた。

フェア終了後、参加企業からは「日本での就職意欲のある留学生と一度に多く交流できた」、「東南アジアの学生と昨年よりも多く話すことができた」、「外国人と直接に面談ができて、当社に興味と就職意欲のある学生と接することは有益であった」など評価する意見があった。また、「理系の学生も増えれば良い」、「参加する学生は昨年より少なくなっている印象」など改善を求める意見もあった。

参加留学生からは、「就職の流れを把握できた」、「就職活動を初めて経験して本当に良かった、新潟の企業についてたくさん知った」、「入管の方が会場にいてビザのことを教えていただいて本当に良かった」、「どんな企業があるか、自分がどんな企業に向いているかについてすこし手がかりを見つけた」、「留学生向けの説明会なので、ほかの説明会より採用される可能性が高い」、「自分の未来の道が広がることを実感した」などの意見が寄せられたほか、「開催する場所が探しにくい」、「ブースの椅子の数を増やしてほしい」、「先輩社員の紹介及び就職経験の紹介が不足」、「企業の説明会の時間を決めてほしい」、「留学生向けの説明会がもっと多ければ嬉しい」などの意見もあった。

■会場内の模様

